

ごみを正しく捨てていますか？

正しいごみの分け方や出し方はご存知でしょうか。普段なんとなくごみを出しているけれど、実は間違った出し方をしているかも。今回は特に注意が必要なごみの出し方について紹介します。

① ゴミ袋の口はしっかり結びましょう

ごみ袋の口は、両端の持ち手部分をしっかりと結んでください。また、ガムテープや紐は使用しないでください。

② プラスチックは二重袋で出さないでください

レジ袋などに入れ、中身が見えないまま（二重袋）では出さないでください。二重袋のごみ袋は選別の過程で可燃ごみに割り振られてしまいます。プラスチックは指定資源袋に直接入れましょう。

③ ガラスびんは中を水洗いし、キャップは外しましょう

中身を捨て、サッと水洗いしてください（ペットボトル、空き缶も同様）。王冠やキャップは取り外し、不燃ごみに出しましょう。

お願い

より適切な分別収集のため、ペットボトルのラベルは剥(は)がしてプラスチックに分別してください。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



小型家電&古着回収イベントの結果

9月30日、あゆ一むにて小型家電と古着の無料回収イベントを実施しました。

小型家電は、パソコン 66 台、携帯電話 31 台など計 1,605kg。古着、靴、バック類は計 1,520kg を約 170 名の方にお持ちいただきました。ご協力ありがとうございました。次回は3月に実施予定です。不要な小型家電や古着がありましたら、ぜひお持ちください。



小型家電&古着無料回収イベントの様子

芳賀秀次郎賞入選作品

町出身の詩人で教育者の芳賀秀次郎さんの業績を顕彰するために創設された詩の文学賞「芳賀秀次郎賞」。

今年度は、小中高6校の内審査を経た92点の中から次の14点が入賞しました。

主催：芳賀秀次郎賞実行委員会（丸川正晃会長）

■最優秀賞

「わたしのかさ」

いぶくろこはる（東根小2年）

■優秀賞

【小学生低学年の部】

「あさがおのおかあさん」

すずきさな（東根小1年）

【小学生高学年の部】

「キャプテンになったけれど」

金田 裕暉（鮎貝小6年）

【中学生の部】

「大切なのは」

片倉 悠花（白鷹中3年）

【高校生の部】

「私はいつも素直になれない」

矢羽木愛莉（荒砥高3年）

■佳作

【小学生の部】

よこやまあや

（鮎貝小1年）

たいらゆずは

（荒砥小2年）

薫品 遼佑（蚕桑小4年）

湯澤 一徳（蚕桑小5年）

打田 蓮（荒砥小6年）

【中学生の部】

鈴木 愛華（白鷹中2年）

金田 一葉（白鷹中3年）

【高校生の部】

片山 菜月（荒砥高1年）

須藤 未来（荒砥高2年）



表彰後、詩の朗読を披露した衣袋心遙さん